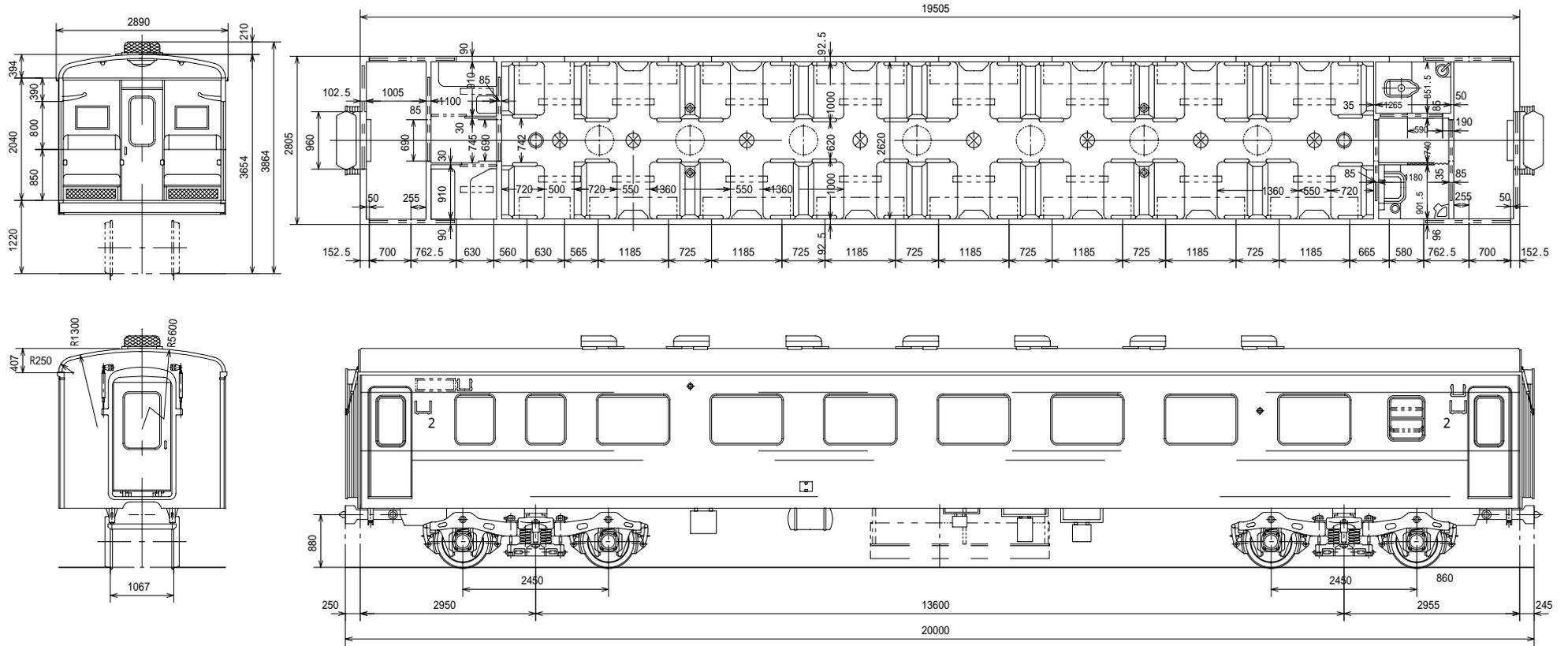


国鉄 サロ85型 形式図



次に各形式におけるこのグループの特徴を拾うと、まずクハ86の正面で、カブラーの上方にタイフオンが2個埋め込まれたのが新しく、以後の各形式に踏襲されるに至った
 前面窓には冬季における凍結を防ぐ加熱装置もついている
 なお、図の反対側の運転室三角窓はHゴム支持である 台車はTR48
 モハ80も耐寒設備が施されたため床下機器にカバーのあるのが目に付く 台車DT20
 また、サロ85では旅客専務車掌室と車内売り子休憩室が設置されており、これは最初の試みであった 台車TR48
 なお、サハ87はモハ80と同型車体で、台車はTR48を使った車輛